

NPO 等における 専門家相談助成金

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている県内のNPO等が、専門家へ相談（活動を継続するために各種助成金等の申請に係る相談、運営相談、税務相談、法律相談等）を行う場合、相談に係る費用の一部を助成します。

助成対象は、新型コロナ感染症の影響による相談とし、新型コロナ感染症の影響と判断できない内容に係る相談は対象外となります。また、各種書類作成・申請代行も対象外となります。

助成対象者：NPO法人、公益社団・財団法人、一般社団・財団法人
（非営利型法人に該当する法人に限る）
※その他要件あり。詳細はお問い合わせください。

助成額：1団体当たり5万円を上限とし、4分の3に相当する額（千円未満切り捨て）を助成

申請期限：令和3年2月8日（月）まで

認定 NPO 法人杜の伝言板ゆるる

TEL：022-791-9323 FAX：022-791-9327

E-mail：npo@yururu.com

URL：https://www.yururu.com/



ショップ・ギャラリー & 事務室 & レストラン 使用団体募集

- ・ショップ・ギャラリー 約10㎡・約6畳
月額 10,200円（税込）
- ・事務室（中） 約9㎡・約5.5畳
月額 9,200円（税込）
- ・事務室（小） 約4㎡・約2.5畳
月額 4,100円（税込）
- ・レストラン 約75㎡
月額 15,400円（税込）



募集要項・申込書は、宮城県共同参画社会推進課またはみやぎNPOプラザで配布しております。みやぎNPO情報ネット（https://www.miyagi-npo.gr.jp/）からダウンロードもできます。

お問い合わせ：みやぎNPOプラザ（TEL：022-256-0505）

令和2年度 みやぎNPOプラザ

利用者懇談会

みんなで語ろう！With コロナ

新型コロナウイルスがもたらした活動への様々な影響。「ほかの団体はどう乗り越えているの？」など、団体同士ざっくばらんに語り合しましょう！

- 日 時：2020年9月10日（木）
14:30～16:00
- 場 所：みやぎNPOプラザ ショップスペース
- 対 象：プラザの交流サロンや会議室を利用したことのある団体の方
- 参加費：無料



お申し込みは
みやぎNPOプラザへ！

NPO法人に認証された団体				
	団体名	所在地	活動内容	認証日
仙台市	ケアブレンド	宮城野区	支えあえる地域社会推進に関する普及啓発活動事業 地域コミュニティ形成に関する事業 事業創出及び雇用創出に関する事業 他	6/8
	キミノトナリ	青葉区	妊娠・出産に関する相談支援事業 青少年や母子の健康推進に関する啓発普及やそれに関連する事業 特別養子縁組を中心とした子供の家庭へのあそび事業 養子縁組家庭間の交流事業 他	6/15

※6月1日～7月31日の間で宮城県を所轄庁に新たにNPO法人に認証された団体はありません。

NPO法人に認証された団体				
	団体名	所在地	活動内容	認証日
仙台市	こうゆう会	太白区	児童福祉法に基づく障害児通所支援事業 障害者総合支援法に基づく障がい者就労移行支援事業、就労継続支援事業 臨床心理的支援の必要な者に対し、エビデンスに基づくカウンセリングや心理検査、心の健康セミナーに関する事業 他	6/19

宮城県のNPO法人数 816団体（2020年7月31日現在）

宮城県等所轄:414団体 仙台市所轄:402団体

※解散、所轄庁変更、認証取消、認証撤回した団体を除く

One
to
One

発行日 2020年9月1日
発行 宮城県民間非営利活動プラザ（みやぎNPOプラザ）
発行部数 6,000部
編集 認定特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる
編集スタッフ 堀川晴代 小野寺真美 丹野伶菜

【お問い合わせ】
〒983-0851 宮城県仙台市宮城野区榴ヶ岡5
TEL:022-256-0505 FAX:022-256-0533
E-mail:npo@miyagi-npo.gr.jp
URL:https://www.miyagi-npo.gr.jp

2020.9 vol.117

「One to One」は、県内各地でのさまざまなNPO活動により、ひととひとが信頼でつながって、よりよい市民社会が形成されるようお願いを込めたニュースレターです。



ひととひとを
むすぶ情報紙

みやぎNPOプラザ情報

2020.9 vol.117

One to One



多くの支援で

新たな活動を展開



With コロナ時代の NPO

せんだいこども食堂



全国で一斉休校になった3月、そして緊急事態宣言。子ども達は家で過ごすざるを得なくなり、食生活も急変しました。特に困窮世帯では1日3食の食事が難しく、コロナ禍の課題として全国的に報道されるようになりました。こども食堂への期待も高まりましたが、感染拡大の危険性もあり、思うように開催できない状況が続きました。

そのようななかで「せんだいこども食堂」は、コロナの影響で収入が不安定になった家庭の子どもたちに何とかして食料を届けたいと、ひとり親家庭への食料品の宅配活動に乗り出しました。

寄付で運営する宅配活動

せんだいこども食堂は「おなかもこころもいっぱいに」を合言葉に、仙台市内でこども食堂を運営しています。食事の栄養バランスはもちろん、子どもが安心して過ごす「居場所」であることを大切にしています。

コロナ禍では食堂を休止せざるを得なくなりましたが、子どもたちの置かれている環境を思うと何もしないではいられません。そこで、感染の危険が避けられる、食料品をひとり親家庭に送る宅配活動を始めました。いつも以上に食材の提供を呼びかけると、以前から野菜や米などの食材を提供してくれた地元の農家や市民の他、活動を知った遠くの地域の生産者や企業からもたくさんの食品や日用品が届けられました。それらを仕分けして宅配したところ、子どもから「普段はがまんして買わないお菓子も

入っていてうれしかった」という手紙が届き、大人たちの励みになりました。しかし、必要とする家庭に十分に行き渡らせるには運営資金に課題があります。

こども食堂の輪を広げたい

県内でも草分け的存在のせんだいこども食堂は、他のこども食堂をけん引する存在でもあります。食堂立ち上げのノウハウや、寄付者との関係づくりのコツなど、運営を継続するためのアドバイスを伝え、悩みを集約して行政へ提言もしています。

せんだいこども食堂共同代表の山城秋美さんは「小学校区単位でこども食堂ができると隔々まで支援が行き届きます。団体同士のネットワークを構築し、物や情報が行き交い、どの食堂もスムーズな運営ができるしくみをつくりたい。他県では朝ごはんを提供する取り組みもある。宮城でどれだけ実現できるかが課題です」と話します。

ネットワークを活用し、こども食堂にうまく余剰食材の循環がされ、安定してこども食堂が開催されると、フードロスを減らすことにもつながります。地域の有志がボランティアで運営するこども食堂は、共感し応援する市民の寄付や企業の運営助成金なしには成り立ちません。実現にはさらに多くの支援が必要です。

せんだいこども食堂

E-mail: sendaikodomosyokudo2016@gmail.com

行政と NPO の理想的な協働で地域課題に取り組む

近年、行政と NPO の協働の機会が更に増え、協働のあるべき姿が問われています。そこで、みやぎ NPO プラザは 8 月 5 日（水）、NPO への理解を深めたいと考える行政職員を対象に講座を開催し、行政と NPO が協働する意義や両者の関係の理想的なあり方などを学びました。

行政と NPO が連携することで NPO が市民の主体性を育む場となり、これまでの社会が「市民が自治

する社会」に変わっていくところに、協働の意義があります。

協働を推進するためには、行政と NPO が対等な関係に立ちながら互いに尊重し合うことが大切です。行政から一方的に指示を受けるのではなく、NPO が地域のニーズを客観的に把握したうえで、市民にとって必要なことを行政にむけて提案してこそ、両者は対等な関係といえます。また、行政が協働の相手を見つけるためには、実際に NPO の現場へ足を運び、自ら情報を取りに行く姿勢が大切です。

参加者からは「運動体の側面を持つという言葉に NPO の特徴を感じた」「市民の自発性を促すように情報発信をしていけば、よい協働になると思う」など、気付きの声が聞かれました。

行政と NPO の間でニーズの確認や成果目標などの共有が不十分だと、協働は失敗に終わってしまいます。それらをしっかりと共有し、いかに成果を示せるかが協働の力の見せ所です。



協働の理解が進みました

未使用マスクで NPO を応援！回収箱設置

コロナ禍でも活動を続ける NPO や市民活動団体を応援するため、みやぎ NPO プラザは 7 月 1 日に未使用マスクの回収ボックスを玄関ロビーに設置しました。

きっかけは、「NPO 活動で使ってほしい」と政府配布のマスクを持ってきた人がいたことでした。人と接する活動が多い NPO にとって、マスクは必需品。使用せずに家で眠らせておくのであれば、マスクを必要とする NPO に繋ごうと、寄付を募ることにしたのです。

回収を始めて驚いたのは、想像以上の数のマスクが寄せられたことです。政府が全世帯に配布した布マスクのほか、箱入りの使い捨てマスクや、子ども用、大人用と丁寧に作られた布マスクが持ち込まれ、あっという間にボックスがいっぱいになる日もありました。設置から 1 ヶ月あまりで 254 件、1139 枚が集まりました。

これらのマスクは、フードバンクやホームレス

支援などの生活困窮者支援に取り組む団体や、学生の支援団体、子ども食堂を運営する団体などに提供する予定です。

マスクが必要な生活はしばらく続くでしょう。そのため、未使用マスクの回収ボックスも引き続き設置します。寄付されたマスクは、皆さんの暖かい気持ちと一緒に NPO に届けますので、家で眠っているマスクがあればぜひ協力ください。



プラザ入口に設置

NPO 法人が持続化給付金を申請する場合のポイント

NPO 法人が持続化給付金に申請する場合、企業と異なることがあるため、迷う点が多いようです。スムーズに申請できるように、申請手続きのポイントをまとめました。

申請のポイント

NPO 法人が申請する場合、法人税法上の収益事業を行い確定申告をしている場合には、一般の企業と同じ方法で申請することができます。一方で、収益事業をしていない場合でも、特例による申請が可能です。

特例によって申請する場合、確定申告書類の控えを添付する代わりに、以下の①～④の書類を添付することで申請が可能です。

- ①対象月の属する事業年度の直前の事業年度の年間収入がわかる書類
NPO 法人の場合、活動計算書。対象となる収入の月毎の金額がわかる一覧表などの書類の添付も必要
- ②対象月の売上台帳等
形式は自由
- ③通帳の写し
表紙と、見開き 1 ページ目及び 2 ページ目
- ④履歴事項全部証明書
法人設立日の確認のために必要

※これらの添付書類は、事前に PDF 化して準備。スマホなどにより撮影した画像データでも可。

また、NPO 法人の収入は、一般的に、受取会費、寄付金、助成金、補助金、事業収益、その他の収益などがありますが、持続化給付金の申請をする場合

の収入とは、受取会費（正会員会費のほか、対価性のない賛助会員会費も含む）と事業収益です。なお、国や自治体からの受託事業収入も含まれます。

給付されたら

給付金を何の科目で処理するかの決まりはないですが、内訳の説明を求められた際に持続化給付金が含まれていることが説明できるようにしておくことが重要です。一般的には「受取助成金等」や「雑収入」の科目を使用するようです。

持続化給付金は使途に制限がないため原則課税対象ですが、NPO 法人の場合、法人税法上の収益事業収入減の補填のために給付を受けたのであれば課税対象（ただし、赤字の場合は課税されない）で、法人税法上の非収益事業収入減の補填のためであれば課税対象とはならない、というのが現在の一般的な見解です。ただし、それぞれの法人で状況が異なる可能性があるため、税務署または税理士などの専門家への相談をお勧めします。

申請はオンラインで行いますが、入力時の注意点等は、持続化給付金ポータルサイトの「よくある不備」が参考になります。また、みやぎ NPO プラザにもお気軽にお問い合わせください。

「持続化給付金ポータルサイト」

概要や申請のための要件が検索できます。



みやぎ NPO プラザ

講座開催情報

助成金申請のコツ講座

- 内 容：・適切な助成金を見つけるには
・事業企画や予算の立て方
・申請書を見比べてみよう
・申請経験者からのアドバイス など

日 時：2020 年 9 月 24 日（木） 14：00～16：00
場 所：みやぎ NPO プラザ 第 1 会議室
講 師：渡邊桂子さん（NPO 法人フレーム・ラボ代表理事 / 認定 NPO 法人杜の伝言板ゆるる理事 / 宮城県民間非営利活動促進委員会委員 / 准認定ファンドレイザー）
対 象：助成金申請を考えている NPO・市民活動団体の方など
参加費：800 円（税込）
持ち物：筆記用具

お申し込みはみやぎ NPO プラザへ

information

8月15日までにみやぎ NPO プラザ及び、みやぎ NPO 情報ネットに届いた情報です。詳細は各情報の連絡先にお問合わせ下さい。より詳しい情報は右側の QR コードからご覧いただけます。



ボランティア情報



「おりぎの食卓」調理ボランティア募集

おりぎの食卓って、こんなところ
孤食になりがちなお子様や高齢者の方が昔の大家族のように皆で食卓を囲めるお手伝いをしています。お子様にとって、高齢者、ボランティアさんなど年代の違う方と「一緒に食卓を囲むこと」や「お手伝い」はとても貴重な経験になります。皆さんのお力を貸してください。ボランティアとして「地域の食卓」に気軽に参加してみませんか？
※現在は、新型コロナウイルス感染防止のため、金曜日のみの募集とさせていただきます。

- 活動日：木・金曜日、14～20時の間に料理を作って子どもたちとご飯を食べるボランティアです。時間はご相談ください。
- 申込方法：TEL、E-mail、ホームページで申込みください。連絡先は下記のとおり。
- 募集主体：NPO 法人おりぎの家
- 連絡先：仙台市太白区長町 1-12-14
TEL：022-249-1625
E-mail：info@orizanoie.com
URL：https://www.orizanoie.com/

有給スタッフ



みやぎ NPO プラザ パート職員募集 NPO や市民活動団体をサポートするスタッフを募集します！

認定 NPO 法人杜の伝言板ゆるるは、宮城県内の NPO が継続して活動できる環境をつくるため、情報紙や Web サイトでの情報発信を支援するほか、活動に必要なスキル習得のための講座や相談会などの事業を実施している、NPO 支援組織です。私たちと一緒に、社会貢献に取り組む NPO・市民活動をサポートしませんか？

- 職務内容：宮城県の NPO 支援施設「みやぎ NPO プラザ」の施設設備管理等の窓口対応・NPO情報の整理等

- 雇用形態：パートタイム職員
- 募集人数：1名
- 勤務地：みやぎ NPO プラザ（仙台市宮城野区榴ヶ岡 5 番地）
- 勤務時間：9:00～13:00（4 時間）のシフト制 ※週 4～5 日程度
- 休日：日・月曜日の休日が基本 ※月初めの月曜日は勤務 ※12/29～1/3 年末年始、6 か月後有給休暇あり
- 給与・待遇：・時給 900 円（試用期間 3 ヶ月※賃金相違なし）
・通勤手当 上限 15,000 円
・雇用期間 決定後～令和 3 年 3 月 31 日（雇用環境が整えば更新あり）
- 応募資格：・市民活動・NPOに関心があり、自主的・主体的に学び、働く意欲のある方
・パソコンの基本操作（Word、Excel、インターネットやメール）ができる方
・社会常識と接客対応力・コミュニケーション能力があり、心身共に健康な方
・土曜日の勤務が可能な方
- 応募方法：履歴書（自筆・写真必要）を郵送又は電話連絡の上、持参
- 選考方法：一次審査（書類選考）合格者のみ二次試験（PC 操作・面接）実施
※二次審査試験日は一次審査合格者にのみ連絡
- 募集主体：認定 NPO 法人杜の伝言板ゆるる
- 連絡先：認定 NPO 法人杜の伝言板ゆるる
〒983-0852 仙台市宮城野区榴ヶ岡 3-11-6
コーポラス島田 B-6
担当：大宮
TEL：022-791-9323 FAX：022-791-9327
E-mail：npo@yururu.com
URL：https://www.yururu.com/

みやぎ NPO プラザ
〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡 5 番地
担当：堀川
TEL：022-256-0505 FAX：022-256-0533
E-mail：npo@miyagi-npo.gr.jp
URL：https://www.miyagi-npo.gr.jp/plaza/index.htm

イベント



9/8 宮城県委託事業 ACT すこやか子育て講座（全 8 回）

「子どもが言うことを聞いてくれない」「イライラして子どもを怒ってばかり…」「こんな気持ちになるのは私だけ？」お子さんを持つ方の誰もが直面する子育ての悩みを、ちょっとしたコツや知識を取り入れながら体験する子育て講座です。

- 日時：①9月8日（火）②9月15日（火）③9月25日（金）
④10月1日（木）⑤10月8日（木）⑥10月20日（火）
⑦10月30日（金）⑧11月5日（木）
各 10:00～12:00
※全回参加が基本となります。
※新型コロナウイルスにおける情勢の変化に伴い、上記日程が変更となる場合がございます。
日程の変更等につきましては、随時お申し込みいただいた皆様へご連絡させていただきます。
- 場所：亶理町保健福祉センター（亶理町字悠理 1 番地）
- 内容：1 子どもの行動を理解する
2 怒りの感情を持った子どもを理解し援助する
3 親や養育者自身の怒りの理解とコントロール
4 子どもと暴力
5 子どもと電子メディア
6 しつけと養育スタイル
7 ポジティブな行動を導くしつけ
8 まとめ・修了式
- 定員：12 名
- 参加費：無料
- 託児：必要な方は別途ご相談ください。
- 申込方法：参加申込書に必要事項を明記の上、下記連絡先に FAX またはメールにてお送りください。折返しご連絡させていただきます。（下記アドレスの受信設定をお願いします。）
※参加申込書は下記ホームページからダウンロードして下さい。
※氏名・受信可能なメールアドレス・電話番号・託児の有無をご記入ください。
- 主催：宮城県、NPO 法人子どもの村東北
- 連絡先：NPO 法人子どもの村東北 センターハウス
TEL：022-281-9653
FAX：022-281-9659
E-mail：center-t@cvtohoku.org
URL：http://cvtohoku.org/

9/12 甲状腺エコー検査 in せんだい

福島第一原発事故当初、放射能が宮城県内にも飛来しており、放射性ヨウ素による晩発的な甲状腺影響を確認するために行います。

首のところにある甲状腺を超音波（エコー）で調べる検査です。痛みや害はなく、3～4 分程度で終わります。

- 日時：9月12日（土）10:00～16:00
9月13日（日）8:30～11:30
- 場所：あいコープみやぎ日の出町センター（仙台市宮城野区日の出町 3-4-17）
- 定員：先着 70 名
- 対象：7～28 才の方、および付添い者（成人可）
※2011 年 3 月震災当時、18 才以下の子ども優先
- 検査費：無料
- 申込方法：要予約。電話、メールにてお申込みください。
- その他：感染症予防のため、入館時の手洗いや検温、マスク着用等のご協力をお願いいたします。
なお、直近の状況によっては中止等の可能性があることをどうかご了承ください。
※検査にあたっては十分な感染予防対策を行います。ご安心しておいでください。
- 主催：放射能問題支援対策室いずみ
- 連絡先：TEL：022-796-5272（平日 10:00～16:00）
E-mail：izumi@tohoku.uccj.jp

9/27 いただきます ～みそをつくる こどもたち～ 劇場版 上映会

しあわせは、食卓のなかにある。笑って、泣いて、ほっこり元気をもらう子育てエンターテインメント・ドキュメンタリー！

- 日時：9月27日（日）①10:30～②14:00～
- 場所：せんだいメディアテーク 7 階スタジオシアター
- 内容：「いただきます」75 分
「その後のなちゃんのみそ汁 GIFT」20 分
- 入場料：前売り券 1,000 円
当日券 1,200 円
- 申込方法：電話、及びメールにてお申込みください。
- 主催：いただきますプロジェクト@仙台
- 連絡先：TEL：080-5570-1410
担当：藤本千理
E-mail：gibunnotanote_38@yahoo.co.jp

NPO 向けの専門相談

みやぎ NPO プラザでは、NPO・市民活動団体の皆さまからの団体の運営や会計税務に関する相談を承っています。お気軽にご利用ください。

- 法人設立・団体運営相談 毎週水曜日 13:00～17:00
- 認定 NPO 法人申請相談 事前に相談希望日をお知らせください

お申込みはコチラから

みやぎNPOプラザ

〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡 5
指定管理者：認定特定非営利活動法人
杜の伝言板ゆるる

☎ 022-256-0505
☎ 022-256-0533
✉ npo@miyagi-npo.gr.jp

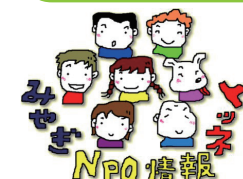
情報をお待ちしてます

- 申込方法：問合せ先を明記の上、FAX、E-mail、郵送にてお寄せ下さい。掲載は無料です！
- 締切：毎月15日（翌月15日以降開催・締切となる情報を掲載します）
- 紙面の都合で掲載できない場合があります。○お問合せはプラザまで。
※申込みいただいた情報は「みやぎNPO情報ネット」にも提供いたします。

みやぎ NPO プラザ
〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡 5 番地
TEL：022-256-0505 FAX：022-256-0533
E-mail：npo@miyagi-npo.gr.jp URL：https://miyagi-npo.gr.jp/

みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイト
「みやぎNPO情報ネット」

https://www.miyagi-npo.gr.jp



NPO法人杜の伝言板ゆるるが宮城県と協働で運用する、みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイトです。ボランティアやスタッフの募集、講座・イベントのお知らせ、助成金・行政情報など、市民活動・NPOに役立つ情報が満載です。

連絡先 ●TEL/FAX：022-256-0511
●E-mail：info@miyagi-npo.gr.jp

9/27 「次は何に生まれましょうか」上映会 & 自立訓練法講座・グループ相談会

娘が他の子たちと少し違うことに苦悩しつつも誰にも相談できずにいる、若いシングルマザーの子育てを通し、自分自身を見つめ直し親や子どもとの関係を考え直す過程を丁寧に描いてあります。

自律訓練法講座で、心身のバランスを整えるトレーニングを体験し、不安・ストレスを解消しましょう。又、子育ての悩みや親子の関係などについて、グループで話し合い、自分をみつめなおしてみませんか。
子育てのヒントもたくさんあります。

- 日 時：9月27日(日) 13:00～16:30(受付12:45)
- 場 所：仙台市市民活動サポートセンター
市民活動シアター
- 講 師：石川泰氏(臨床心理士・東京心理教育研究所
カウンセラースクール カウンセラー)
- 内 容：第1部 13:00～13:35
「次は何に生まれましょうか」上映会
13:40～14:40 自律訓練法講座
第2部 14:50～16:30 グループ相談会
- 定 員：40名(要申込)
- 参 加 費：無料
- 託 児：あり(1人500円)
- 申込方法：下記連絡先にお申し込みください。
- 主 催：子どもの問題を考える会仙台
- 連 絡 先：TEL：090-2790-6107(庄子)

10/2 「リワーク」「ひきこもり」でお悩みの方・ご家族へ…個別相談会を開催します

「誰かに聞いてもらいたい」「仕事が思うように続かない」「人が怖い」「働きたいけど自信がない」「将来の事が不安」「どうしたら良いのか分からない」こんなお悩みありませんか？
私たち就労移行支援ノアと一緒に考えませんか？

- 日 時：10月2日(金) 15:00～17:00
- 場 所：就労移行支援ノア(仙台市若林区新寺1-6-8
チサンマンション第3 仙台315)
- 参 加 費：無料
- 申込方法：下記連絡先にお問合せください。
※参加ご希望の方は必ず事前予約をお願いいたします。
- 主 催：NPO 法人シャロームの会
- 運 営：NPO 法人シャロームの会 就労移行支援ノア
- 連 絡 先：TEL：022-355-8363
E-mail：shalom-noa@tiara.ocn.ne.jp
URL：http://www.sharome.net/npa/

10/25 傾聴ボランティア養成講座 in 仙台市

人は誰かに話を聴いてもらうことで心が軽くなり、浄化され、悩みの半分は軽減されると言われています。
日常の中にも活かせる「傾聴」、あなたもボランティアしてみませんか？

- 日 時：3日間コース 各日10:00～15:00
(3日間の内欠席した日の補講講座あり)
①10月25日(日) ②10月28日(水)
仙台市シルバーセンター7階 第1研修室
③10月31日(土)
仙台市福祉プラザ11階 第1研修室
- 定 員：20名限度
(コロナ対策のため、人数を制限しております)
- 参 加 費：6,000円 ※学生3,000円
- 持 ち 物：筆記用具、昼食(各自持参ください)
※動きやすい服装でご参加ください。
- 修 了 証：3日間全過程出席の方に修了証を発行いたします。
- 申込方法：要申込み。電話、FAX、E-mailにてお申込み下さい。お申込みの際には、氏名(ふりがな)・住所(郵便番号も)・電話番号・年齢・講座に参加したいと思った理由等をお知らせください。
- 主 催：NPO 法人仙台傾聴の会
- 連 絡 先：〒981-1232 名取市大手町5丁目6-1
名取市市民活動支援センター内
TEL：070-2025-8200 FAX：022-343-9705
E-mail: moriyama-e@r.tulip.sannet.ne.jp
URL：http://sendai-keicho.sakura.ne.jp/wp/

10/28 あなたの死にたいほどつらい気持ち、ここで“そっと”おろしませんか？ そっとの森

“そっとの森”は、あなたの死にたいほどつらい気持ちを、そっとおろして休めるやさしい森のような場所を提供したいと思っています。一人で過ごすのもよし、スタッフと話をするのもよし、お茶やお菓子を楽しむのもよし。すこしでもほっとして過ごしてください。

- 日 時：10月28日(水) 14:00～16:00(受付13:30～)
- 場 所：仙台別院教化センター
(仙台市青葉区支倉町1-26)
- 対 象：死にたいほどつらい気持ち、苦悩を抱えている方
- 定 員：10名
- 参 加 費：無料(要事前申込み、先着順)
- 申込方法：下記連絡先にTEL、FAX、E-mailで申込み。
- 申込締切：開催日の前日まで
- 主 催：東北自死・自殺相談センター とうほく Sotto
- 連 絡 先：TEL：080-3193-7726(大野)
TEL：090-4880-1203(高橋)
FAX：0228-52-3483
E-mail：tohoku.sotto@gmail.com

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催が中止または延期されることがあります。
詳細は、各主催者にお問い合わせください。



助 成 金 情 報

※詳細については、それぞれのホームページ等の要項をご確認ください。

2021年度 重い病気を抱える子どもの学び支援活動助成

- 助成対象：重い病気により長期入院や長期療養をしている子どもの意欲を高め、学びに取り組む手助けとなる事業
- 対象団体：上記テーマで活動を行っている非営利団体
- 助成金額：1団体50～200万円程度を想定
- 締 切：9月25日(金) ※必着
- 連 絡 先：公益財団法人ベネッセこども基金
TEL：04-7137-2570
URL：https://benesse-kodomokikin.or.jp/subsidy/

ソーシャル・ジャスティス基金(SJF)

- 助成対象：『見逃されがちだが、大切な問題に対する取り組み』を対象としたアドボカシー(社会提案・政策提言)活動
- 対象団体：上記テーマに即し、助成公募要綱に記載の応募資格を満たした団体・法人・個人の事業
- 助成金額：上限は100万円
- 締 切：9月25日(金)23:59までの受信
※すべてオンライン提出
- 連 絡 先：ソーシャル・ジャスティス基金(SJF)
TEL：03-5941-7948
URL：http://socialjustice.jp/p/2020fund/

横寺敏夫 患者と家族の支援基金

- 助成対象：日本国内において実施される活動で、以下の要件のいずれかを満たしたもの。
(1)患者さんやご家族に対する様々な支援活動
(2)その他この基金の目的達成に資する活動
- 助成金額：1事業あたり50万円(上限額)
(パソコン・カメラ等の耐久消費財の購入・常勤スタッフの人件費等の経常的経費は対象としません)
- 締 切：9月30日(水) 消印有効
- 連 絡 先：公益財団法人公益推進協会
担当：高野
TEL：03-5425-4201(平日10時～18時)
URL：https://kosuikyo.com/

令和2年度「新しい東北」復興・創生顕彰募集

- 募集対象：「新しい東北」の創造に向けて、被災地の地域課題(被災による人口減少、産業の空洞化、コミュニティの衰退等)を克服するために取り組んでいる個人・団体
※詳しくはHPをご確認ください
- 顕 彰：復興大臣賞として賞状と盾が授与されます(令和3年2月予定)
- 応募期間：9月1日(火)9:00～9月30日(水)23:59
- 連 絡 先：「新しい東北」復興・創生顕彰運営事務局
TEL：022-288-5011
URL：https://www.newtohoku.org/kenshou/application.html

公益信託「仙台銀行まちづくり基金」

- 助成対象：1. 快適で文化的なまちづくりに必要な環境整備など実践活動を行う個人又は団体
2. まちづくりのために必要な調査、研究、情報提供を行う個人又は団体
3. その他まちづくりの目的を達成するために必要な事業
- 対象団体：法人又は団体・個人
※ただし、いずれも営利を目的とする事業又は活動は行わないものであること。
※詳しくはHPをご確認ください
- 助成金額：限度30万円
- 締 切：9月30日(水)
- 連 絡 先：三井住友信託銀行 公益信託グループ
「公益信託仙台銀行まちづくり基金」係
TEL：03-5232-8910
URL：https://www.sendaibank.co.jp/csr/fund.php

令和3年度 多文化共生のまちづくり促進事業

- 助成対象：文化的背景を異にする人々が共生・協働する社会の構築を推進するために行う多文化共生施策
- 対象団体：都道府県・市区町村、地域国際化協会、NPO法人等(※地方公共団体、地域国際化協会と連携して事業を実施するものに限る)
- 助成金額：50万円をその下限額とする。
- 締 切：10月16日(金) 必着
- 連 絡 先：一般財団法人自治体国際化協会(クレア)
TEL：03-5213-1725
URL：http://www.clair.or.jp/j/multiculture/kokusai/page_8.html

児童養護関連プロジェクト支援(団体向け支援事業)

- 助成対象：児童養護関連プロジェクトで、そのテーマや内容が子どもの権利擁護、子どもの最善の利益に資するものであること。
- 対象団体：日本国内における児童養護関連団体で事業計画に従って遂行に足る能力を有する団体
- 助成金額：30万円(下限額)
- 締 切：10月30日(金) 必着
- 連 絡 先：公益財団法人楽天未来のつばさ
URL：https://mirainotsubasa.or.jp/institution/outline/

